



まにわ

議会改革度調査2022 総合ランキング

全国 38 位

早稲田大学
マニフェスト研究所発表

岡山県内では第1位
美咲町73位 岡山県83位

1,416議会参加
全国1,788議会のうち

▼新しい議席

▲真庭市役所



議長に小田、副議長に妹尾

新体制でスタート

令和5年4月20日に開催した令和5年第2回臨時会で議長、副議長を選出しました。また各常任委員会、議会運営委員会、議会広報編集特別委員会、監査委員等をそれぞれ選出しましたので紹介します。この体制で2年間頑張ってまいりますのでよろしくお願ひいたします。



議長 小田 康文

副議長 妹尾 智之

文教厚生常任委員会



委員長
10 大月 説子



副委員長
13 氏平 篤正



4 浅野 和昭



6 伊賀 基之



3 黒川 愛



21 古南 源二



8 妹島 弘和



12 福島 一則

総務常任委員会



委員長
2 加藤 大悟



副委員長
14 西田 文子



20 岩本 壮八



1 緒形 尚



18 小田 康文



17 庄司 史郎



15 長尾 修



22 中尾 哲雄

令和5年3月第1回真庭市議会

3

3月定例会

会期 2月22日～3月22日

3月議会の会議録は6月上旬、ホームページおよび議会事務局で閲覧できます

【主な内容】

今回の

一般質問は19人

- 令和5年度当初予算12件及び補正予算11件を可決
- 議案19件を可決 発議2件を議決
- 人権擁護委員1名を同意

令和5年度当初予算

545億4,184万円を可決しました対前年比
6.0%増

一般会計当初予算 — 342億8,600万円

0.6%減

特別会計当初予算 — 125億7,545万円

1.9%増

公営企業会計当初予算 — 76億8,039万円

対前年比 19億9,045万円(3.8%)増

予算特集は5ページに掲載

令和4年度3月補正予算

11億2,876万円の減額

補正後予算額 544億9,957万円 対前年比 12億6,259万円減

(下段に会計別
予算集計表を
掲載)

臨時会

第2回真庭市
議会臨時会
4月20日市営住宅未払家賃和解及び公用
車事故による専決処分の報告、税
条例の専決処分の承認、教育委員
会教育長に三ツ宗宏氏を再任、教
育委員会委員に和田ひろみ氏を選
任、議会選出監査委員に庄司史郎副議長選挙
妹尾智之 15票
小田康文 12票
無効 緒形尚 2票
1票 7票
2票 9票を選任する人事案3件に同意しま
した。また、議長、副議長選挙を行
い、議長に小田康文、副議長に妹尾
智之を選出しました。令和4年度3月補正 会計別予算集計表
(単位:万円)

会計名	3月 補正額
一般会計	△89,178
国民健康保険特別会計	△13,600
後期高齢者医療特別会計	△7,211
介護保険特別会計	10,764
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	△93
浄化槽事業特別会計	△128
津黒高原観光事業特別会計	0
クリエイタ菅谷事業特別会計	△274
温泉事業特別会計	△688
特別会計合計	△11,229
水道事業会計	△3,946
下水道事業会計	△7,945
国民健康保険湯原温泉 病院事業会計	△579
公営企業会計合計	△12,469
合計	△112,876

表はいずれも千円を四捨五入しているため、
合計に差異が生じている箇所があります。

国の補正予算に伴い、遊び場づくりモデル事業500万円、国土調査事業1,505万円、大規模盛土造成地安全対策事業264万円等を増額しています。

総務費では、庁舎等LED化事業の減額により1億5,840万円を減額、民生費では、生活保護費の減額等により4億4,655万円を減額しています。諸支出金では、公共施設整備等基金の増額等により、1億5,694万円を減額しています。

補正予算

1億5,840万円減

1億5,840万円減

一般会計 主な歳出

費の減額により4億4,655万円を減額、商工費では、事業者エネ

ギー価格高騰緊急支援事業の減額により、1億4,150万円を減額、教育費では、市営久世プール解体工事の減額により、1億5,694万円を減額しています。

1億5,840万円減

予算

令和
5年度

委員長
妹尾 智之
副委員長
福島 一則

算



3月16日、17日、議長を除く全議員で予算審査特別委員会が開催され、当初予算と補正予算の概要について各部局長、課長等から説明がありました。委員から多くの質問があった後、すべて原案どおり可決しました。

一般会計当初予算 342億8,600万円 市政施行以来最大の予算額

19億3,000万円、6.0%の増となり、市政施行以来最大の予算額となりました。主な要因は、バイオ液肥濃縮施設整備事業、公共施設照明LED化、EVまにわ構想等の脱炭素先行地域事業、認定こども園等整備費補助事業など未来を見据えた投資です。

一般会計当初予算 主要事業 抜粋

①こどもはぐくみ応援プロジェクト

- こども医療費給付事業 1億8,847万円
- 認定こども園等整備補助事業 3億487万円

②新時代への挑戦 (アフターコロナ・dX)

- デジタル地域通貨 「まにこいん」普及促進事業 1億3,899万円
- 行政dX推進事業 5,451万円

③物価高騰対策

- 給食材料費高騰緊急対策事業 2,578万円
- 飼料作物・新規需要米等自給循環緊急拡大事業 1,410万円

④共生社会の推進

- まにわ権利擁護ステーション事業 581万円
- 障がい者・児発達発育支援センター事業 1,939万円

⑤安全・安心で魅力的な 地域づくり

- 地域内乗合交通維持確保支援事業 1,695万円
- 蒜山分署庁舎整備事業 5,459万円
- 消防団員報酬の拡充 1億39万円

⑥力強い循環型の 地域経済づくり

- 有害鳥獣対策事業 1億2,189万円
- 森林環境譲与税活用事業 2億487万円

⑦持続可能な真庭の 環境づくり

- 公共施設LED化事業 4億9,852万円
- バイオ液肥濃縮施設整備事業 10億1,226万円

⑧夢ある子育て「ひと」づくりと 豊かな文化づくり

- 教育魅力化推進事業 5,733万円
- 学習交流センター整備事業 3,552万円

令和5年度 当初予算会計別 予算集計表

(単位:万円／千円を四捨五入)

会計名	当初 予算額
一般会計	3,428,600
国民健康保険特別会計	501,489
後期高齢者医療特別会計	79,593
介護保険特別会計	79,594
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	5,294
浄化槽事業特別会計	4,878
津黒高原観光事業特別会計	2,894
クリエイト菅谷事業特別会計	889
温泉事業特別会計	11,627
特別会計合計	1,257,545
水道事業会計	231,567
下水道事業会計	352,044
国民健康保険湯原温泉病院事業会計	184,428
公営企業会計合計	768,039
合計	5,454,184



反対討論(伊賀基之)

本予算は高校までの医療費無料化など適切な予算であるが、民間の「こども園整備事業」については、この園の公募過程で担当課が「北町公園の占用を認める方向」などと回答し、結果として特定事業者が優遇されることになっている。行政の公平さは一点の曇りも許されない。この一点をもって反対する。

賛成討論(妹島弘和)

たった一点の問題をもって当初予算のすべてについて反対することは、新年度からの市民生活に多大な影響を及ぼすと考える。

子ども子育て支援策、物価高騰対策等を最重要プロジェクトとした令和5年度真庭市一般会計当初予算に賛成である。

賛成した議員 議席番号順

緒形尚	黒川愛	浅野和昭
吉原啓介	福島一則	柴田正志
妹島弘和	森田敏久	大月説子
伊藤義則	加藤大悟	西田文子
氏平篤正	長尾修	入澤廣成
岩本壯八	古南源二	中尾哲雄
森脇正和		

反対した議員 議席番号順

伊賀基之 庄司史郎

総務常任委員会

委員長 柴田 正志	委員 加藤 大悟
副委員長 黒川 愛	委員 古南 源二
委員 緒形 尚	委員 西田 文子
委員 小田 康文	委員 森田 敏久

時間が4時間に満たない場合は4,000円と出動報酬の新設を予定している。出動報酬は今までなかつたことであるが、これは個人に支払われることになるのか。

A

団員報酬のほうは現在、委任状をいだいて、各分団・各部にまとめてお支払いをするということになつており、出動報酬についても各分団・各部に入る。

Q

出動報酬は今までなかつたことであるが、これは個人に支払われることになるのか。

本委員会は、令和4年12月14日、令和5年2月13日に開催し、各担当部局の出席を求め、調査研究を行いました。

《総合政策部》

■デジタル地域通貨の進捗状況

総合政策課から「デジタル地域通貨「まにこいん」」の進捗状況について説明がありました。

デジタル地域通貨「まにこいん」は、1月5日に試験運用を開始し、2月13日現在でユーチャージ数2,047ユーチャージ、加盟店数は136件、こいんの総流通量、1,449万5,000円、Pay保有（チャージしてまだ使われていないお金）519万8,000円、加盟店の売上は、929万7,000円で、まもなく1,000万を迎えるところ。引き続き、キャンペーン等の周知も含め進めて行きました。

当時の想定と比較して現況の実績は予定通りか。

初年度の想定はユーチャージ9,400人を見込んおり、2,047人という数は順調なスタートを切つてい

ると考えている。総流通量、加盟店の売上げは、もう少し頑張っていく必要がある。

Q チャージ機の設置がまだ出来てない箇所がある。いつ頃を予定しているのか。

A 当初予定をしている場所は事業を運営しているトマト銀行で契約事務を含め、設置準備を進めてもらっているところ。

《市長直轄組織》

■真庭市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

危機管理課から、消防団員の報酬を改定するための条例改正について説明がありました。

令和3年4月に消防庁長官通知が発出され、報酬の基準が示され、これを受けて、全国の市町村において、報酬の改定に着手することとなつている。



QRコード読み取り



真庭市役所本庁舎に設置したチャージ機

A 報酬は源泉徴収をして渡しているのか

5万円が境目になつておりますので、5万円を超えたたら源泉徴収をするということで、現在も団長副団長報酬については源泉徴収をしているという状況である。



消防団初出式の様子

現在真庭市の団員報酬、団員階級の年額報酬は、県内15市のうち最低の1万円。県内他市は、真庭市を含め、15市中13市が令和5年度までに改定を行う予定で、その多くの市は、基準額の団員階級3万6,500円に改定する予定と聞いている。一方で真庭市のように、地域が広く、人口に占める団員数の割合が、高い自治体は2万円程度にとどめるところがある。

なお、火災や、風水害、行方不明者捜索など、災害時の出動報酬は、現在支払っていないが、当改正により、日額8,000円、1日当たりの従事時

文教厚生常任委員会

委員長 大月 説子	委員 入澤 廣成
副委員長 伊藤 義則	委員 氏平 篤正
委員 淺野 和昭	委員 妹尾 智之
委員 伊賀 基之	

本委員会は、令和4年12月13日、令和5年2月10日に開催し、各担当部局の出席を求め、調査研究を行いました。

『生活環境部』

■郵送請求と住民異動に伴う手続きの実証実験

市民課から、郵送請求と住民異動に伴う手続きの実証実験について報告がありました。

真庭市が進めるdX推進のモデル事業として、現在、真庭市が行っている業務の中から「各種証明書の郵送請求」と「転入・転出・転居・出生・死亡の手続き」について実証実験を行うものです。

「各種証明書の郵送請求」の業務は、以前から証明書を請求する側と市側の双方にとって負担の大きな業務となつており、問い合わせや付随する手続の多い「転入・転出・転居・出生・死亡の手続き」の業務においてもdX化することで、双方の負担軽減と事務効率を図ることが期待され、実証実験を行います。

請求者のメリットとして、申請時の影響はあるのか。



地産地消の達成率と、地産地消

の手續きの業務においてもdX化することで、双方の負担軽減と事務効率を図ることが期待され、実証実験を行います。



工夫して調理している学校給食 下市瀬

郵送料が不要になり、証明書の取得時間が短縮されます。実証実験を経て令和5年4月から運用を開始すると報告がありました。

A 主要5品目のうち、ニンジンと山のキャベツや大根を活用し主要5品目の達成率は33%程度である。地産地消の推進による給食材料費の超過分は真庭市が負担している。

『教育委員会』

■学校給食費の検討

教育総務課学校給食推進室から学校給食費の検討について報告がありました。

学校給食の運営に係る給食材料費は、保護者による負担とされ、学校給食法に基づき、学校給食を提供しています。給食材料の高騰により、令和4年度の食品物価指数が7.8%上昇しており、1食あたり20円を値上げ分として算出しました。

令和5年度は小学校が270円を290円に中学校は310円を330円に改定します。値上がりする20円については、子ども子育て支援対策として真庭市が負担し、保護者負担分は令和4年度と同額に据え置くと報告がありました。

A 主要5品目のうち、ニンジンと山のキャベツや大根を活用し主要5品目の達成率は33%程度である。地産地消の推進による給食材料費の超過分は真庭市が負担している。

Q 主要5品目のうち、ニンジンと山のキャベツや大根を活用し主要5品目の達成率は33%程度である。地産地消の推進による給食材料費の超過分は真庭市が負担している。

『健康福祉部』

■AEDの市内空白地の設置

健康推進課から、AEDの市内空白地の設置について報告がありました。

現在、95の公共施設にAEDの設置が



屋外に設置しているスタンド型 AED 蒜山振興局

A 進入に関しては事前に確認を得ている。進入が難しい施設については屋外設置のスタンド型のものを提案している。また、設置場所が分かるような看板の設置も行う。

Q 無人の設置場所への進入や案内はどうするのか。

でているが、公共施設が近くにない空白地域が課題でした。空白地域の定義は、既存のAED設置場所から自動車で往復概ね5分以上かかる地域、また、最寄りの消防署から消防車到着までおおむね5分以上かかる地域と考え絞り込みを行い、13か所を決定し、令和5年1月末までに設置完了したと報告がありました。今後、必要時に有効に利用できるよう設置周辺の自治会に對し、真庭消防署による救命講習受講の案内を行います。

産業建設常任委員会

本委員会は、令和4年12月15日、令和5年2月9日に開催し、各担当部局の出席を求め、調査研究を行いました。

《建設部》

■こどもはぐくみ応援プロジェクト

都市住宅課から、安心して遊べる場の整備として官民共同による「ポケットパーク整備」と「河川公園整備費」を令和5年度当初予算に計上していると報告がありました。また、市営住宅入居時の多子世帯優遇制度の創設は、子育て中の多子世帯で18歳未満の子3人以上を扶養する世帯を想定しているとのことです。



安心して遊べる河川公園 久世

■合併浄化槽補助金の拡充

上下水道課から、合併浄化槽補助金の拡充について説明がありました。対象は下水道等の整備予定がない地域で、合併浄化槽は高度処理浄化槽のみが対象となり、単独浄化槽及び汲み取り槽からの転換については便槽の撤去費と宅内配管費用の一部を補助するとの説明がありました。



浄化槽の設置推進を

委員長	庄司 史郎	委員 中尾 哲雄
副委員長	妹島 弘和	委員 福島 一則
委員	岩本 壮八	委員 森脇 正和
委員	長尾 修	委員 吉原 啓介

A

令和5年度にアンケートをとつて判断したい。計画区域の中は対象になるので、単独浄化槽、汲み取り槽はこの補助金を使って推進したい。

《産業観光部》

整備予定地だが、下水道を今後変更する地域が出た場合、この地域も対象となるという理解でよい。

下水道の整備予定が無い地域としているが、具体的には認可区域は補助の対象にならないので、集合処理を推進していく。

Q 計画予定のエリア内で、単独浄化槽や汲み取り槽を合併浄化槽へ検討している方もいると思うが、いつ頃までに見極めを行うのか。

A 高校の魅力化、卒業生の定着などの進路先の選択を魅力あるものにするためにも、真庭高校との連携を考えているのか。

A 令和4年度においてもスマート農業の実習を行った。教育委員会とも連携しながら高校との連携を強化していく。

Q 給食の地産地消事業についてどのような対策を考えているのか。

A あぐりネットワークと絡めた形で地産地消の拡大を図つていきたい。

一

般

質

問

3月定例会の議事録は
6月上旬から閲覧できます。

一般質問の記事は、代表質問
は1200字、個人質問は800
字以内で質問した議員
本人がまとめてています。

会派代表質問

真森会

森田 敏久



問

こどもはぐくみ
応援プロジェクト

①ポケットパークの整備数と
整備条件を伺う。

②こどもはぐくみ専門官は課
題解決にどう関わるのか。

答

太田市長

①小規模公園を自治会等の要
望で年間1～2カ所整備する。
②こどもはぐくみ専門官は、
市長を本部長とし各部局への
調整・助言を行う。

まにわくんの普及と促進

問

付加価値付与等独自の施策

が必要ではないか。利用者・
加盟店舗・運営者三者の課題
について伺う。

答

太田市長

3年後に約2万人のユーザー
を目指し、自走させる。銀
行口座からチャージできるよ
うシステム開発中である。健
康ポイントは、令和6年度よ
りポイントを付与する。加盟
店舗については、管理費用が
要らない事が大きなメリット
であり、商工会が募集をかけ
ている。

集いの場

問

まにわくんは、朝登校時間
帯に姫新線上り列車に接続し
ていない。JRの利用促進、
存続、市民の利便性において
も見直すべきではないか伺う。

集いの場では予防介護にど
れ程効果があり、また新たに
広域の場で運動クラブ型の創
設を述べているが、従来の集
いの場とどう相違があるのか
伺う。

「まにわくん」と
「チョイソコ」

答
太田市長

JRの接続については、費
用等において難しいがJRに
て筋肉量、スピード、パワー
総合で数値が向上し、介護認
定率も全国・岡山県の平均を
下回り下降している。運動型
は小学校区単位より広域の運
動クラブ型の集いの広場を作
つていく。

答

太田市長

令和3年度以降新規設立の
測定によると、一年後の測定
で筋肉量、スピード、パワー
総合で数値が向上し、介護認
定率も全国・岡山県の平均を
下回り下降している。運動型
は小学校区単位より広域の運
動クラブ型の集いの広場を作
つしていく。

健康増進のための乗り合い送迎サービス



答弁者



三ツ宗宏教育長

太田昇市長

結婚推進

も働きかける。チョイソコに
ついては、待ち時間が緩和さ
れる。高齢者が気軽に出来かけら
れる。スポンサーの獲得が課
題になる。

結婚推進に行政はどう応援
できるのか伺う。

答
太田市長

まにわ縁結び推進委員会の
活動と県の運営するおかやま
縁結びネットの連携により推
進していく。

行政経営の取り組み

問

グループ制から係制に移行
するが、課題と市民サービス
をどう変革し課題解決してい
くのか。市役所職員の年齢構
成のバランスをどう調整する
のか。

答

太田市長

管理職を育て、責任を明確
化させる。バランスについて
は採用を二回に分け、キャリ
ア採用等幅広い採用をする。



私立しか選べない事が最大のネックだった。先日の説明会で泣き出す人もいて大荒れだった事を市長は耳にしたか、公立も私立も同じ年度に開園できないか。グンゼ跡地の市道より東の広場（職員寮、社宅跡）が欲しい。公園でも保育園でもすぐできる。

**答
太田市長**

北町公園 50mプール跡に私立こども園が建つ 久世

ども園は令和6年4月開園、5年度建物整備する。民間事業者が国の制度を活用し、市、県を通じて補助申請するもので、正当な理由なら、予算計上しない事で開園できなかつたら、損害賠償ものだ。借地料は規定があり、条例をよく読んで、できる限りの支援、協力する立場で検討する。運営補助金はある。愛慈園も同じで、国のお金を眞庭に入れて、園に出す制度で同じ扱い。

子ども子育て会議から久世
地域の幼児教育施設の整備は
喫緊の課題と答申を受けた。
令和4年2月の公募から手続
きを慎重に進めてきた。駐車場
は北町公園外で事業者が確
保する。進入路は公園の運営
に支障のないよう

なぜ真庭市が
蒜山校地の寮を建てる

子ども園、幼稚園の配置を今検討中。久世保育園は民間ができれば廃止する。第二はあの場所でいいのか。あれは公立でやる、選択できる形で、お互い競争し合い、いいところを出し合うよう進める。

少子化と子育て支援

みんなの会
古南源一

答 太田市長 真庭市において産婦人科の専門医は2人、小児科の専門医が2人。医師確保の県の計画では二次医療圏としての其 準では少数区域には入っていない。産科学会からいうと県低3人、2人が常勤で1人が非常勤、小児科の方は少数区域になつてある。県の方に口を酸っぱくして働きかけていくべきながら独自で動いていくこともする。

安心できる
共生社会づくり

一定期間帰ってきて住めば最大2分の1の免除がある。返還支援、返還免除をするかどうかはあるが、UTAーン、ITAーンを促すような新しい制度を検討しようと思つていてる

何げなく過ごしていると指摘されるまで気が付かないことがある。音の出る信号機の設置要望やユニバーサル型自販機も真庭市には設置権限はない。誰ひとり取り残さない真庭市をつくるには権限がある無しに関らず、障がいのある方も生活しやすくなるように関係機関に橋渡しをして物事を運ぶのが行政職員の心意気ではないか。

一定期間帰ってきて住めば最大2分の1の免除がある。返還支援、返還免除をするかどうかはあるが、UTAーン、UTAーンを促すような新しい制度を検討しようと思つてゐる

具体的にはどのような方法でその作業を進めていくのか。また、施設の統廃合の判断に際してどのような方法で住民の意見を拾い上げ、反映していくのか。



また、農福連携、B型事業所でも就労に関してマッチングがうまくいかない。働きたい人への就労支援体制の強化

が必要、強化策を打ち出していただきたい。

答

太田市長

行政の一番の基本として共生社会ということに一生懸命取り組んでいく。一般就労への企業の理解が進んでいない現状がある。所管とか所管外ではなくノウハウを組織として身に着けていきたい。

既存の学校跡地等に誘致する。本市の場合、製造業中心で多様性がない。蒜山のサテライトオフィスも一面では企業誘致と考えている。

本気に営業し、リスクも負いながら多様なソフト的なものも入れていく中で波及効果を持たせていく作戦である。

産業振興と企業誘致

問

市内の産業団地、工業団地はほぼ埋まった。新しい企業誘致は進めていくのか、必要な土地の確保は出来るのか。

答

太田市長

既存の学校跡地等に誘致する。本市の場合、製造業中心で多様性がない。蒜山のサテライトオフィスも一面では企業誘致と考えている。

公共施設等の再編計画策定に向けて

問

吉原 啓介



個人質問

公共施設等の再編計画策定に向けて

住民意見をどのように拾い上げるのかということだが、率直にいろんな意見を出してもらいながら、市政全体からどうか、将来に負担を残さないためにどうするかというような議論を、議会でしてもらつたほうがいいと思っている。



末永く有用な施設するために計画的な修繕が必要 勝山 水夢

まず施設の情報のデータベースをつくり、次に建物の安全性や環境性が確保できるか、維持管理工事とかのコストなどのぐらいかかるか、利用状況はどうか、そういう評価分析を行っていきたいと思つていて。

費用もできる限り平準化できればいいが、あるときには一時的に普通建設費を伸ばさなければならぬ。真庭市の場合は総体的には施設管理のための基金をそれなりに確保しており、それを使ってやつていけばと思っている。

今がよければいいというのではなく、将来の真庭はどうあるべきなのかという観点を含めて議論をし、将来に禍根を残さないよう心して取り組んでいく。

費用もできる限り平準化できればいいが、あるときには一時的に普通建設費を伸ばさなければならぬ。真庭市の場合は総体的には施設管理のための基金をそれなりに確保しており、それを使ってやつていけばと思っている。

答

太田市長

個別施設のあり方については、令和5年度から統廃合するもの、移譲するもの、民営化するもの、廃止するもの、というような計画をつくつてな費用削減につながるのでは、こういう管理運営すれば適正な費用削減につながるのでは、というような計画をつくつていきたい。

個別施設のあり方については、令和5年度から統廃合するもの、移譲するもの、民営化するもの、廃止するもの、というような計画をつくつてな費用削減につながるのでは、こういう管理運営すれば適正な費用削減につながるのでは、

長尾 修

問

除雪体制の仕組み作り

①今回のような警報級の大雪の場合、除雪もスムーズにいかず生活に支障を来しており、行政だけの対応には限界を感じ



共助による除雪体制強化を 蒜山下福田

てている。互いに助け合う共助をより充実することが重要と考える。雪の多い地域ではトラクターや除雪機を持つている方も多く、集落単位で安全を確保した上で、有事の際の仕組みづくりが必要と考える。

②シルバー人材センターは傷害保険を掛けており場合によつては振興局から出動依頼の仕組みを作るなど共助によ

る除雪体制の強化ができないか。

答 太田市長

①共助による地域の皆様の活動に御礼と感謝を申し上げる。大雪に対し、より充実した体制をどうすれば住民の方の協力を含めやつていけるのか検討する。

答 江口健康福祉部長

②市としてもシルバー人材センターに運営補助を行つており引き続き連携を取つて進めていくことができればと思う。

妹島 弘和

問

事業者エネルギー価格高騰緊急支援



昨年10月臨時会で事業者エネルギー価格高騰緊急支援事業の補正予算を決定した。この事業の交付実績は予算1億2千万円に対して交付決定額は4千484万円、申込み421件と低調な実績であった。予算残高は実に7千500万円余りにもかかわらず執行部からは事業



がんばり続ける事業者が421件しかなかつた。市内事業者がこの事業によつてエネルギーの負担が軽減され、今後とも事業継続ができると、市長は胸を張つてこの事業は成功であったと言えるか。

答 太田市長

この事業が低調な結果になつた原因は(1)対象期間が4月から9月までであつたこと。(2)任意の3カ月間のエネルギー経費の合計を20万円以上としたことである。

①多額の予算が残つている。申込み要件を緩和した上でこの事業を継続すべきである。市長の見解を求める。

②大きい会社と比べると小さいところほどエネルギー価格の影響は大きい。10月からわらず執行部からは事業

申込みが421件しかなかつた。市内事業者がこの事業によつてエネルギーの負担が軽減され、今後とも事業継続ができると、市長は胸を張つてこの事業は成功であったと言えるか。

①この事業は3月末までに完了する必要があつた。また3カ月で20万円といふのは零細規模でも20万円になる。予算執行率が4割程度といふのはエネルギー関係のデータがなかつた。執行できなかつた部分は粗飼料の高騰対策に回す。

②これが効果があつたかといふと執行率は4割といふことで、真庭市の実態も十分は分からぬ。そういう中で対策を打つて失敗とか私は思つてない。

今後とも真庭は零細企業が100%に近いということで、その企業をどう支えていくのかを頭に置きながらやっていく。

庄司史郎



待つたなしで
大きな決断をすべき

津黒高原荘、クリエイト菅
谷の施設は、18年間ずっと赤

北町公園民設こども園建設予定地 久世



という形で進んでいくのが本来の流れではないか。子どもが遊べる芝生広場が欲しいとか、体育館もこれぐらいのが欲しいとか、いろいろな事がこれから議論される訳で、これから、どこにどういうものを作るとか、何も決まっていない。どれだけ土地が必要かということも分かっていない保育園だから「はい貸しますよ」というのはおかしいのではないか。

普及促進事業
「まにこいん」
2月21日に「まにこいん」
キャンペーン期間延長のニ
ースが流れた。ポンテホー
ルで開催された「真庭市データ
利活用フォーラム」を聞きに
行った。内容は試験運転が始
まった「まにこいん」と今後
のデータを活用した「まち」
づくりだった。その会場で配

布された「真庭デジタル地域通貨構想」を初めて見て、基調講演、フォーラムを聴いて「まにこいん」の方向性・全体像を少し理解した。市長は近い将来に実現したい「まにわ」を「総合計画」として表現してそれを推進する重要な道具として「まにこいん」を挙げている。市長に下記を問う。

①このように全体構想ができるて、コンソーシアムメンバーによる加盟店・利用者普及促進の計画ができているにも関わ

答 有元総合政策部長 ②目標に達していなかつた。試行期間中で、スタートダッシュをかけるために3月31日までキャンペーンを行う。試行期間が済んだら綿密な計画を明示する。

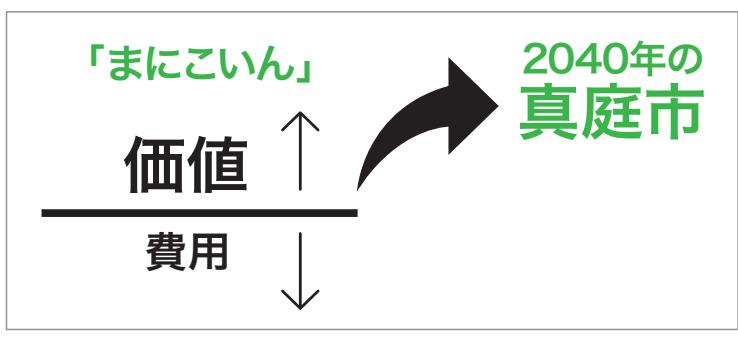
構想策定前に用地貸与していいのか

字経営などしている市長の
この10年間でも4億円以上の
金をつぎ込んでいる。英断を
下して貴重な財源をもつと違
う形で投資し、地域に新しい
活力が生まれる、そういう使
い方をするのが市長の務めで
はないか。

私もそういう思いはある。美甘についても一生懸命考
えてきたが、有効なものが真庭市としてないというのが現状中和については、財源を一定負担しなければならないが、地域おこしがかなり成功している中で、必要だということは胸を張つて言える。

答
太田市長

認定こども園も含めて一體的に北町公園を整備する。時期としては公園整備よりも時間的にこども園が先行すること。認定こども園の設置場所は現状のプール跡地で公園として今現在利用していない。将来構想において市営住宅、久世保育園を含めて公園として整備する。全体を整備すれば、公園面積も増えるということ。将来的にはよりよいものになるということを確信している。



末にいたる。図式

答
太田市長

③戦略的な事業は市民の共感を得ることが必要と思うが、市長が「真庭デジタル地域通貨構想」を肉声で市民に語りかけることは可能か。

わらずキャンペーン期間延長
になぜ踏み切ったのか。

交渉をしている。

緒形 尚



機運を醸成していく！

「子どもは真庭の未来そのものです。この真庭を安心して子どもを産み育てることができるようにみんなで育む子育てのまちにしていこう。」と力強く言われている。私も同じ思いである。そこで、真庭市もみんなで子育て、支え合う環境をつくるために、意識づけと市の意気込みを示す手法として市民・企業・行政・議会等々多くの方々でつくる『子育て応援都市宣言』が効果的だと思う。市長の見解を伺う。

答

太田市長

子育て応援都市宣言は、私は効果的な取り組みだと思っている。市民まで広げる形で、より有効な仕方、議会の議決をするのか、行政・議会・市民・関係者の皆さんがあつたところで宣言をするのか、どういう形が良いのかと思っている。

委員会で議論し、提案いた

問

大河内 勝

だければと思う。行政も、どう盛り上げていくのかを考え、委員会に提案することも思っている。

使用済み紙おむつを再生利用を！

問



使用済み紙おむつが資源に
大分県日田市

使用済み紙おむつは水分を多く含むことから、焼却施設の燃焼効率を悪化させ、二酸化炭素排出量増加の要因にもなっている。真庭市一般廃棄物資源化等基本計画では、廃棄物排出抑制と資源化等を掲げ、循環型のまちづくりを目指している。真庭市としても、適正な分別回収を行い、再生利用でござることについて検討すべきだと思うが、市長の見解を伺う。

答

太田市長

子育て応援都市宣言は、私は効果的な取り組みだと思っている。市民まで広げる形で、より有効な仕方、議会の議決をするのか、行政・議会・市民・関係者の皆さんがあつたところで宣言をするのか、どういう形が良いのかと思っている。

合併時にグループ制を導入した。組織としての効果を出していく観点と、人材育成の観点からも係長に責任と権限を与えていく。

答 太田市長

人材育成基本方針は来年度改定する

問

大月 説子



一の実証の関係とか、情報収集をして、問題意識を持つて対応していく。消費量が、高齢化ということから、当面増えることはあつても減ることはないので真面目に取り組んでいく。

循環型農業を議論している

問

金谷 総務部長

人材育成基本方針は、改定できていないので、来年度基本改定を考えている。

令和5年度からグループ制を廃止し係制に移行する。なぜ定着しなかったのか、反省の上に立って組織機構改革を進めるべきで、係制に移行することで課題は解決できるのか。また人材育成基本方針は19年度に策定して以後変わつておらず改定が必要。

内容を伺う。また学校給食では5品目を中心に真庭産品を使い地産地消を推進しており、2月現在の平均が32・6%。今後の取り組み方針を伺う。

答

太田市長



地産地消のおいしい給食 八束小学校

問

三ツ 教育長

主要野菜5品目の使用率を、令和9年度50%を目指していきたい。

4つの段階に分けて循環していける真庭の農業を目指すために、農業者、農業団体、消費者などとの強固な体制作りが需要で、勉強会を進めている。

答

太田市長

岩本壯八



市民からの要望、要望書の取扱い

問

地域や自治会が抱える切実な問題に対し、市の支援を求めるための要望あるいは要望書を市へ提出されるが、市の対応と部署内での共有・検証は。

答

太田市長

毎年大体100件程度ある。全て総務課で一括管理して所管部局に渡し、その課で対応している。実態を点検するが、文書でもらったものについて文書で返すのが当然。よほどの例外は別として、文書で返すことにする。

自治会の在り方を考える

問

自治会はこれまでまちづくりに一定の成果を出してきた

社会資源。行政とのパイプ役、行政サービスの一端を担い、行政の効率性も図ってきた。しかし、社会構造が変わった



高齢化で難しくなる共同作業 山久世

現在、今までの自治会活動では立ち行かなくなっている。少子高齢化、人口減少により自治会の担い手不足が顕在化し、負担の増加、高齢世代とそれ以外の世代との意識格差、また行政サービス補助として担当の自治会機能の限界など、改革しなければ自治会自体が機能しなくなるところまで来ている。

行政にとって自治会や地域住民の協力を抜きに協働のまちづくりは成り立たない。自治会の自主的活動に加え、行政への協力、広報紙等の配布、各委員の推薦、募金への協力

呼びかけも必要だが、まずは行政の下請といった負担感を払拭するための見直しをする必要があると思うが。

自治会は重要な組織である。自治会そのものに干渉はできないが、一緒になつて考えることで、行政区という一部の面からこちらとしても対応しなければならない。協働のまちづくり推進指針を改定するというような中で、市民組織あるいは市民の方々と一緒に検討していく。

答 太田市長

呼びかけも必要だが、まずは行政の下請といった負担感を払拭するための見直しをする必要があると思うが。

自治会は重要な組織である。自治会そのものに干渉はできないが、一緒になつて考えることで、行政区という一部の面からこちらとしても対応しなければならない。協働のまちづくり推進指針を改定するというような中で、市民組織あるいは市民の方々と一緒に検討していく。

教員の定数は国の責任で、改善を要望しているが難しい。市として非常勤講師等も配置している。司書については、現在未配置は解消している。改めて検討していくことは思っている。

司書の派遣も2週間に1回である。改善が必要と思う。

答 三ツ教育長

小規模校の学力と教育力の向上を

問

伊賀基之



来年度より全ての小中学校がコミュニケーションスクールとなる。学校が地域と結びつき、地域作りの核となっていく。しかし、小規模校には複式授業などの課題も多い。学力向上のため、国語・理科・社会などの複式授業を解消すべきと考える。多くの小規模校は

「イクルプラザまにわ」は展示室研修室は充実しているが市街地から遠い。「リユースプラス醍醐の里」は専用の施設ではなく、コンテナ一台の展示で狭く水道もない状態である。そして、平成18年に運営規定ができたからリユースプラス醍醐醍醐の里」は専用の施設ではなく、コンテナ一台の展示で狭く水道もない状態である。そして、平成18年に運営規定が増えていない。リユース活動の充実・拡大が必要と思う。

①現在活動している「リサイクルプラザまにわ」は展示室研修室は充実しているが市街地から遠い。「リユースプラス醍醐の里」は専用の施設ではなく、コンテナ一台の展示で狭く水道もない状態である。そして、平成18年に運営規定が増えていない。リユース活動の充実・拡大が必要と思う。

ごみ減量化へリユースの拡大充実を

問

太田市長

①現在活動している「リサイクルプラザまにわ」は展示室研修室は充実しているが市街地から遠い。「リユースプラス醍醐の里」は専用の施設ではなく、コンテナ一台の展示で狭く水道もない状態である。そして、平成18年に運営規定が増えていない。リユース活動の充実・拡大が必要と思う。

②衣類は色々な合成繊維で出来ているので一律の資源化が難しい。リサイクルプラスチックのリサイクルを目指すべきではないか。

答 太田市長

①場所の問題については、もう少し便利のいいところで検討する。

②衣類は色々な合成繊維で出来ているので一律の資源化が難しい。リサイクルプラスチックのリサイクルを目標すべきではないか。

③令和5年度から対象になつたプラスチック製品の再商品化は、分別適合基準が大変で、それに合致して圧縮梱包をしなければならない。市にはその施設がない。現実にはそう

はできない。



改善が望まれるリユースプラス醍醐の里 鹿田

黒川 愛



放課後児童クラブ 課題山積

定員オーバーでクラブに入れない、自然があつても外で遊ぶことが難しいなど、課題山積。会計役になると、仕事で有給を取つて銀行に行き、求人を出してもなかなか応募がない。指導員の負担軽減が急務。子ども基本法も成立する。

太田市長

HARD・ソフト面の支援を行なう。

市民参加のまちづくりを

問

答

定員オーバーでクラブに入れない、自然があつても外で遊ぶことが難しいなど、課題山積。会計役になると、仕事で有給を取つて銀行に行き、求人を出してもなかなか応募がない。指導員の負担軽減が急務。子ども基本法も成立する。

答

太田市長

教育の多様性を担保し、選択肢を広げることだった。久世保育園が廃園になると、公立に行かせたい親はどうしたらいいのかという不安。多様性が担保されていない。

太田市長

①対話は民主主義の基本、地域自治の基本。市民協働による新しい公共という概念を考える時期にもなつている。

答

江口健康福祉部長

③様々なご意見は重々承知。今後も丁寧に聞く。その中で子どもにとってどういった環境が一番適切なのかを考えたい。

答



「市長と話そう」
対象団体は公募もしています

②支援窓口を紹介。参画ということで、企画から実施まで一緒にやつていこうと、まさかの保護者説明会は、『裏切ら

答

有元総合政策部長

①対話の場づくりは。②中山間地域で生まれるアイデアは、社会的課題を扱つたものが多い。良いビジネスプランが出ても、アイデア止まりになつていて。アイデアの買い上げや、実現への助成金・補助金は考えられないか。③3月1日・2日の久世地域の園整備の保護者説明会は、『裏切ら

子ども 子育て支援

問

答

西田文子



①大人の対話とアイデアづくりを大事に、子どもが自分の責任で自由に遊ぶ場をつくり続けていく運動をスタートする。市民協働のまちづくりを教育の分野から支えていけたらと思っている。



サポートあい 落合垂水

②支援窓口を紹介。参画ということで、企画から実施まで一緒にやつていこうと、まさかの保護者説明会は、『裏切ら

答

三ツ教育長

①対話は民主主義の基本、地域自治の基本。市民協働でやれる新しい公共という概念を考える時期にもなつている。

江口健康福祉部長

③つどいの広場は、子育て中の親子の受け入れは十分でいるのか。悩んでいる親の相談体制はできているのか。施設の環境は幼児に適しているのか。住宅地付近に集まる公園がないため、つどいの広場を利用する親子は、利用時間外は遊べる場所がない。これで子育て支援になつてゐるのか伺う。



サポートあい 落合垂水

②支援窓口を紹介。参画ということで、企画から実施まで一緒にやつていこうと、まさかの保護者説明会は、『裏切ら

援事業は、待機児童や、保育士不足の解消にもなるが見解を伺う。

①他県でも取組んでいる保育園に預けるまでの在宅育児支

①在宅育児と園での保育、どちらにも良さがある。保護者の選択を尊重し、保育環境の充実に取り組む。経済的な支援ではなく、保護者が孤立することなく安心して子育てができるよう、情報をより分かれ易く発信していく。

②就労支援事業は、誰もがラ

イフステージに合つた働きやすい職場環境を作つて行く事。また、企業の人材不足の解消や、誰もが働きやすい就業環境が大切。5年度、子育て支援を実施予定。事業者や子育て世代の働き手の状況を把握し、実態を分析して、働き手のニーズや課題を事業者へフレンドバッケし、子育て支援に対する啓発を行う。

③つどいの広場は、住まいの地域に関係なく利用でき、5年度から勝山でも開設。利用者に寄り添い、利用する年齢層に合つた必要な環境整備に努めている。遊び場は、次年度から取り組む遊び場づくりの運動を目標に揚げ、市民挙げて子育てをしていく。

答

太田市長

①在宅育児と園での保育、どちらにも良さがある。保護者の選択を尊重し、保育環境の充実に取り組む。経済的な支援ではなく、保護者が孤立することなく安心して子育てができるよう、情報をより分かれ易く発信していく。

②就労支援事業は、誰もがラ

イフステージに合つた働きやすい職場環境を作つて行く事。また、企業の人材不足の解消や、誰もが働きやすい就業環境が大切。5年度、子育て支援を実施予定。事業者や子育て世代の働き手の状況を把握し、実態を分析して、働き手のニーズや課題を事業者へフレンドバッケし、子育て支援に対する啓発を行う。

③つどいの広場は、住まいの地域に関係なく利用でき、5年度から勝山でも開設。利用者に寄り添い、利用する年齢層に合つた必要な環境整備に努めている。遊び場は、次年度から取り組む遊び場づくりの運動を目標に揚げ、市民挙げて子育てをしていく。

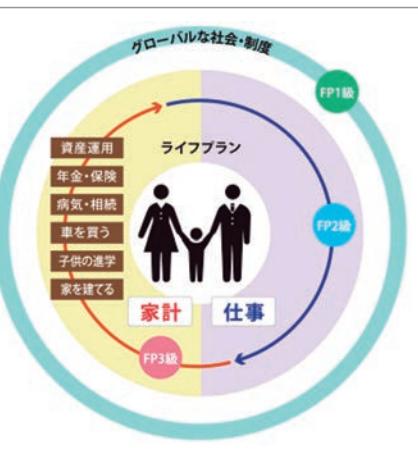
妹尾智之



プレコンセプションケアの啓発を



コンセプションは受胎、つまりおなかの中に新しい命を授かることをいう。プレコンセプションケアとは、男女が早い時期から妊娠、出産の知識を持ち、自分の生活や、心と体の健康への意識を高め、人生設計の参考にする考え方であり、女性が望む人生設計のために正しい健康知識を与え、備えることを目的としている。プレコンセプションケアが必要な時期は、小学校高学年から40歳半ばまでと言わ



プレコンセプションケア イメージ図

れている。学校教育にプレコンセプションケアを取り入れ、子どもたちが小さい時期から、自分の健康と人生設計について考えるきっかけづくりを行なうなど、市民が将来望む人生に必要な情報を知り、備えられるようにしていくべきと考えるが、現在の本市の状況と今後の取組について、市長、教育長に伺う。

答

太田市長

現在の市の取り組みとして、愛育委員と市が連携し、中学校、高等学校の協力を得て開催しているいのちふれあい事業があり、今年度は市内高校1校、中学校4校で取り組んでいる。乳幼児の触れ合いや子育ての中での親の話を聞くことで、男女を問わず、命の大切さ、妊娠、出産、子育てについて考える機会となり、将来の人生設計と結びつくものと考へている。

答

三ツ教育長

現在、健康教育の中で、望ましい生活習慣の育成を図つて

いる。学校における健康教育は、保健体育の授業の中で、心身の健康の単元を中心に行っていている。心身の発達や心の健康について学ぶ中で、飲酒や喫煙による体への影響や、性感染症の予防、こういった内容も学んでいる。関係機関と連携をし、児童・生徒が必要な知識や実践力を身につけて、将来、自分自身、共に生きる人が幸せな人生が送れるよう、プレコンセプションケアを含めた健康教育を推進していく。

答

加藤大悟



十分注意して仕事の効率を図る

今、地球上の膨大なテキストをA-Iが分析、解析して、あらゆる疑問に答えてくれるChatGPTというAI

的に急速に使われ始めている。一例を挙げれば、「日本で一番高い山は」と質問すると、「日本の代表的

知能を持つたChatGPTを行政や教育のDXを推進するため、職員等に利活用を許可するのかどうか、市長並びに教育長の所見を伺う。

答

太田市長

近年、人工知能、あるいは人工言語処理の研究も盛んに行われ、その処理技術を利用したサービスは多くなってきました。これは2022年11月に公開され使われている。こう

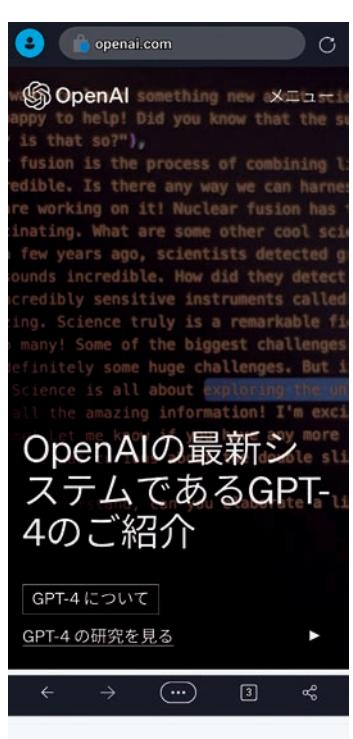
答

三ツ教育長

教育委員会では、教職員に

対しても児童生徒に対しても、個々が使う部分について許可とか禁止とかではなく、特性を知つて効果的に使うこと、また、対話型人工知能も含めて情報をうのみにせず、自ら選んで活用する能力を高めるこことを大事にしていきたいと思つてはいる。

人間だからできること、人間の強み、こういったものを育むことを大切にしていきた



openAIのHP

トメントについて、教育長はどのような組織的な体制を構築し、指導しているのか。
②真庭市の小学校において、教員が児童を泣かすほど厳しく叱って、その事実を保護者にも管理職にも校長にも伝えていないような場合、保護者などには伝えるべきではない

学校マルチリートメント の取組は



淺野和昭

かと考えるが、これは真庭市のガイドラインとしては是としていることか。

ちょっとしたことで児童・生徒が傷ついているということがあるということを認識していただきたい。

子どもだけでも相談できる
機関や窓口、SOSの出し方
はないか。

答 三ツ教育長

いじめ110番
-3741
ール
.okayama.jp

ヤングテレホン・いじめ110番
086-231-3741

ヤングメール
youngmail@pref.okayama.jp

タブレットのGメールを利用して、子どもだけでも相談できる
ヤングメールのアドレス

「まさにこいん」の普及は、1月5日にテスト運用がスタートした「まさにこいん」の普及に対し以下の点について問う。

①チャージできる場所は、本庁、トマト銀行久世・蒜山支店、セブン銀行ATMであるが空白地域もある。これを使う解消していくのか。

問



森脇正和

担当者の研修会を通じて、児童・生徒の権利の理解、体罰懲戒についての考え方や具体的な場面、子どもに悪影響を与えるかねない行為等の周知を行つてゐるところである。子どもの心が深く傷ついてとうような状況を見て取る場合には、必ず関係の方と連絡を取る、上司とも相談する、保護者との連絡も取るというのは、これは生徒指導の原則であろうと思つてゐる。

②一人一台端末にあるGメールを使ってSOS等の相談窓口を岡山県が開いている。

③利用対象をどう増やしていくのか。

答 太田市長

①口座チャージの対象金融機関をできる限り増やしていく
ゆうちょ銀行とも連携が多分
できる。JAのほうもトップ
セールスをやる以外ないと思
つている。

「まにこいん」のチャージ機 本庁舎

③公金キヤツシュレスで市民
にも便利だなということ健康
ポイントとかでもなじんでい
ただく。

④エレンのコンビニにも入つ
てもらうよう調整中。

答 有元総合政策部長

①中国銀行湯原支店、マルナ
カ北房店、マルイ勝山店、マ
ルイアルティ店、イズミ久世
店の5カ所に増設をしていく。
②コンソーシアムの中で協議
していきたい。

答

有元總合政策部長

①中国銀行湯原支店、マルナ
カ北房店、マルイ勝山店、マ
ルイアルティ店、イズミ久世
店の5カ所に増設をしていく。
②コンソーシアムの中で協議
していきたい。

1
中

国銀行易原支店、
マレナ

真庭市議会HPをご覧ください



真庭市議会 HP



真庭市議会 FB

9月定例会の請願と陳情の受付は7月31日(月)までです。様式などの問い合わせは議会事務局までお願いします。

ただし、土日祝日等の市役所の閉庁日は除きます。

市政などについての意見や要望があるときは、誰でも請願や陳情を議会に提出することができます。請願は、議員の紹介が必要とするのに対し、陳情の場合は議員の紹介は必要ありません。

すよっと一枚



東谷のしゃくなげ
松岡祥和さん



華麗に咲くカタクリ
pn 片栗さん



議会事務局職員
左から
矢鳴 平島 斎藤 呂玉 池田 池田

議会広報編集特別委員会
議会広報71号において、P14森田議員の交通安全部門での一般質問で答弁者に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。
(正)三ツ教育長
(誤)江口健康福祉部長

議会広報編集特別委員会
議会広報71号において、P14森田議員の交通安全部門での一般質問で答弁者に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。
(正)三ツ教育長
(誤)江口健康福祉部長

9月定例会の請願・陳情は 7月31日(月)まで

- 会議は通常午前9時30分に開会します。
- 正式には6月2日金の議会運営委員会で決定します。

6月定例会は 6月12日(月)から6月29日(木)

6月12日(月)

16日(金)

19日(月)

20日(火)

21日(水)

26日(月)

29日(木)

本会議(開会・議案上程・提案説明)

本会議(一般質問)

本会議(一般質問)

本会議(一般質問・議案質疑)

予算審査特別委員会

本会議(委員長報告・採決・閉会)

問題 議会改革度調査
真庭市議会は
全国○位

GIKAI QUIZ



このメンバーで頑張ります。よろしくお願ひ致します。

議会改革は更なるステージへ